

市民の第九 2025

12月13日(土)

14:30 開演 (13:45 開場)

神戸文化ホール大ホール

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
JR「神戸」駅、阪急・阪神・山陽電車「高速神戸」駅
下車徒歩約10分

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調op125「合唱付き」

指揮者：栗辻 聡

ソプラノ：老田 裕子
テノール：加護 翔大

アルト：ナム ユカ
バリトン：伊藤 友祐

管弦楽：市民の第九オーケストラ
コンサートマスター：マウロ イウラート

合唱：市民の第九合唱団

合唱指導：伊藤 正



栗辻 聡
(指揮)



マウロ イウラート
(コンサートマスター)



伊藤 正
(合唱指導)



老田 裕子
(ソプラノ)



ナム ユカ
(アルト)



加護 翔大
(テノール)



伊藤 友祐
(バリトン)

前売3,000円(税込) 当日3,500円(税込)

8/8(金) オンライン先行販売開始 10/15(水) 一般販売開始

※小学生の方は入場料無料
未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売所(問い合わせ先) 受付時間 9:00~17:00

神戸文化ホールPG	078-351-3349 (10:00~17:00 定休日月曜)	東灘区文化センター	078-822-8333
灘区文化センター	078-841-1711	中央区文化センター	078-381-7899
北区文化センター	078-593-1150	兵庫区文化センター	078-576-0981
長田区文化センター	078-643-2431	ピフレホール	078-621-1120
須磨区文化センター	078-735-7641	北須磨文化センター	078-791-0840
垂水区文化センター	078-708-8901	西区文化センター	078-991-8321

8/8(金)
オンラインにて
先行販売開始



Ludwig Van
Beethoven

主催:(公財)神戸市民文化振興財団
文化センター事業課 078-381-5330
協賛:ジイ・アンド・ジイ株式会社
後援:神戸市・神戸市教育委員会

公益財団法人
神戸市民文化振興財団
KOBE CULTURAL FOUNDATION

市民の第九

P R O F I L E

指揮 栗辻 聡

SO AWATSUJI

CONDUCTOR

2015 年、第 6 回ロブロ・フォン・マタッチチ国際指揮者コンクール第 2 位。京都市立芸術大学、グラーツ芸術大学大学院、チューリッヒ芸術大学大学院をそれぞれ首席で卒業。これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・ジャパン等を指揮。オペラ分野では、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」、「コジ・ファン・トゥッテ」等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。大阪音楽大学講師。

ソプラノ 老田 裕子

YUKO OITA

SOPRANO

透明感のある声を活かしオペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「フィガロの結婚」「椿姫」「清教徒」等で主要な役を好演する一方、宗教曲のソリストとして多数活躍している。第 73 回日本音楽コンクール歌曲部門入選、第 9 回松方ホール音楽賞大賞、平成 19 年度神戸市文化奨励賞、平成 22 年度兵庫県芸術文化奨励賞、マーラー作曲「子どもの不思議な角笛」1899 年版全曲演奏に対し平成 24 年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。現在関西二期会、兵庫県音楽活動推進会議各会員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。

アルト ナム ユカ

NAM YOOKA

ALTO

在日韓国人 3 世として神戸に生まれる。兵庫県立神戸高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、「こうもり」オルロフスキー役でデビュー後、数々のオペラに出演。パロックからヴェリズモまでレパートリーは 20 を超える。また、第九や宗教曲においてアルトソリストとしても活躍。音域の広さ、豊かな声量と美しい舞台姿に定評がある。ソウル市で開催された 2002 年度ミスコリア選抜大会で入賞。第 14 回 KOBE 国際音楽コンクール第 1 位。藤原歌劇団団員。また 4 児の母として子育ての経験を活かしマザーズティーチャーの資格を取得。子育てに悩めるすべての人に寄り添う活動を展開している。

テノール 加護 翔大

SHOTA KAGO

TENOR

奈良県出身。大阪音楽大学首席卒業。同大学専攻科修了。同大学院声楽研究室歌曲系修了。大学卒業時に最優秀賞を受賞。第 58 回関西新人演奏会に出演。第 9 回あおによし音楽コンクール《プロフェッショナルステージ》第 3 位。三河市民オペラ「アンドレア・シェニエ」修道院長でデビュー。その他にも、『魔笛』タミーノ、僧侶Ⅱ、武士Ⅰ、『ドン・ジョヴァンニ』オッターヴィオ、『コジ・ファン・トゥッテ』フェルランド、『こうもり』アイゼンシュタイン、アルフレード、『フィガロの結婚』バシリオ、クルツィオで出演。その他、ベートーヴェン『第九』、マーラー『大地の歌』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』にテノールソリストとして出演。大阪音楽大学演奏員。

バリトン 伊藤 友祐

YUSUKE ITO

BARITONE

兵庫県神戸市出身。大阪音楽大学卒業。その後イタリアへ渡り研鑽を積む。第 25 回ジャンルーカ・カンボキアーロ国際音楽コンクールにおいて第 1 位。第 24 回リッカルド・ザンドナイ国際コンクールファイナリスト。他にも数多くの国際コンクールで優勝および入賞を果たす。2016 年、イタリア・エトナオペラフェスティバル「愛の妙薬」ベルコーレ役で欧州デビュー。続けて翌年、『椿姫』ジェルモン役。トリエステヴェルディ歌劇場「ジャンニ・スキッキ」マルコ役。2018 年、イスラエル・エルサレムオペラから招聘され『椿姫』ジェルモン役で出演。関西歌劇団正団員。

オーケストラ 市民の第九オーケストラ

SHIMINNO DAIKU

ORCHESTRA

各方面で活躍中のプロフェッショナルな演奏家たちが「神戸のために」と集まって結成された珠玉のオーケストラ。加えて公募で集まったアマチュア演奏家が、財団主催「第九を演奏しよう」ヴァイオリン講座を受講し、プロの奏者たちとともにオーケストラリハーサルを経てコンサート本番に参加。

コンサートマスター マウロ イウラート

MAURO IURATO

CONCERT MASTER

ウィーン国立音楽大学に進み M. フリッシェンシュラーガー教授に師事、同大学のプロジェクトで派遣准教授として来日。大阪フィルなど著名なオーケストラのゲストコンサートマスターとして出演。ハルモニア KOBE (株) 設立・同ミュージックスクール代表。多数の音楽コンクールより優秀指導者賞を受賞し、モーツァルトウム大学 (SOAK) など海外のマスターコースでも定期的に教える。相愛大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。2022 年から 2024 年度まで神戸市民文化振興財団より中央区文化センター音楽プロデューサーを任命される。神戸市文化奨励賞受賞、2023 年 6 月イタリア共和国騎士 (カヴァリエーレ) の称号を授与される。

合唱 市民の第九合唱団

SHIMINNO DAIKU

CHORUS

「神戸文化ホールで第九を!」という熱い想いのもと、初心者から、第九経験者までが市内の文化センターにて練習を重ね、結成した混声合唱団。全 7 センターで講座を開設。初心者コース全 8 回、経験者コース全 8 回の練習を経て、10 月よりすべての合唱団が神戸文化ホールに結集し、合同練習を重ねて、本番に挑む。

合唱指導 伊藤 正

TADASHI ITO

CHORUS CONDUCTOR

ミラノヴェルディ音楽院在学中よりブルーノ・カザーニ氏 (元スカラ座合唱指揮者) の下、ボメリッジョムジカーレ合唱団にソリストとして参加。帰国後、オペラに出演する他、大阪フィルハーモニー合唱団や、『市民の第九』合唱団の指導をはじめ、主宰する混声合唱団「コロムジカヴィーヴァ」にてバッハ、ヘンデル、モーツァルトなどの宗教曲を演奏している。JR 摂津本山駅北側「ムジカヴィーヴァ」でヴォイストレーニング、世界の名歌などの講座を開講。2017 年、初のソロアルバムをリリース。関西二期会、神戸東ロータリークラブ会員。